記 者 発 表 資 料

がんばろう!東北

平成２４年　４月　６日
国　土　交　通　省
仙台河川国道事務所

# 平成２４年度　仙台河川国道事務所の事業概要について

まちづくりとの整合を図りながら、被災地をはじめとした東日本大震災からの一日も早い復旧・復興を目指し、河川・海岸堤防等の早期復旧およびリーディングプロジェクトとして三陸沿岸道路の事業を推進し、国民生活の安全・安心の確保に総力をあげて取り組みます。

【平成２４年度予算】

平成２４年度　仙台河川国道事務所の予算配分額は

| | | |
|---|---|---|
| 河川関係 | 国交省分： | ７８億円、（参考）復興庁分：　２２億円 |
| 海岸関係 | 国交省分： | ２５８億円 |
| 道路関係 | 国交省分： | ８９億円、（参考）復興庁分：３６３億円 |
| 計 | 国交省分： | ４２５億円、（参考）復興庁分：３８５億円 |

※　業務取り扱い費を除く金額（工事費関係）で記載。
※　予算額は、本省記者発表の箇所表に記載している事業の合計額を記載。

詳しい情報は、次のＵＲＬからご覧ください。
〇仙台河川国道事務所webサイト　http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/

発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、大崎記者クラブ
石巻記者クラブ、白石記者クラブ、気仙沼記者クラブ、河北新報社迫支局


国土交通省　東北地方整備局　仙台河川国道事務所
TEL　０２２－２４８－４１３１（代）

| | | |
|---|---|---|
| 副所長（海　　岸） | 武田（たけだ）　節朗（せつろう） | 内線２０３ |
| 副所長（河　　川） | 大場（おおば）　將（まさる） | 内線２０４ |
| 副所長（道路改築） | 大場（おおば）　義行（よしゆき） | 内線２０５ |
| 副所長（道路管理） | 奥山（おくやま）　英治（えいじ） | 内線２０６ |

# 平成２４年度

# 仙台河川国道事務所事業概要

平成２４年４月６日

国　土　交　通　省
東 北 地 方 整 備 局
仙台河川国道事務所

※発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、大崎記者クラブ
石巻記者クラブ、白石記者クラブ、気仙沼記者クラブ、河北新報社迫支局


国土交通省　東北地方整備局　仙台河川国道事務所
TEL　０２２－２４８－４１３１（代）
URL　http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/

| | | |
|---|---|---|
| 副所長（海　　岸） | 武田（たけだ）　節朗（せつろう） | 内線２０３ |
| 副所長（河　　川） | 大場（おおば）　將（まさる） | 内線２０４ |
| 副所長（道路改築） | 大場（おおば）　義行（よしゆき） | 内線２０５ |
| 副所長（道路管理） | 奥山（おくやま）　英治（えいじ） | 内線２０６ |

《概　要　版》

平成２４年　４月　６日
国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

# 平成24年度 仙台河川国道事務所事業概要

まちづくりとの整合を図りながら、被災地をはじめとした東日本大震災からの一日も早い復旧・復興を目指し、河川・海岸堤防等の早期復旧およびリーディングプロジェクトとして三陸沿岸道路の事業を推進し、国民生活の安全・安心の確保に総力をあげて取り組みます。

◆平成２４年度　予算総括表（工事関係費）　（単位：百万円）

| 区　分 | 予算区分 | 平成２３年度<br>当初予算 | 平成２４年度<br>当初予算 | 事業箇所等 |
|---|---|---|---|---|
| 河川事業 | 国土交通省計上分 | 819 | 7,821 | 阿武隈川、名取川の改修及び復旧・復興 |
| | (参考)復興庁計上分 | ― | 2,176 | |
| 海岸事業 | 国土交通省計上分 | 905 | 25,788 | 仙台湾南部海岸の保全及び復旧・復興 |
| 道路事業 | 国土交通省計上分 | 13,809 | 8,868 | 国道4号、6号、45号、47号、48号、108号、三陸沿岸道の整備と復旧・復興 |
| | (参考)復興庁計上分 | ― | 36,265 | |
| 合　計 | 国土交通省計上分 | 15,533 | 42,477 | |
| | (参考)復興庁計上分 | ― | 38,441 | |

※河川・道路関係予算額は、本省記者発表の箇所表に記載している事業の合計額を示す。
注）百万円未満は四捨五入による。

## ◆　主な事業　◆

**【河川関係】**
- 阿武隈川　阿武隈川下流の弱小堤解消を推進します。
- 名取川･阿武隈川　河川堤防等、河川管理施設の復旧を進めていきます。

**【海岸関係】**
- 仙台湾南部海岸　中浜工区（山元町）のS1号及びS3号ヘッドランド整備と養浜を推進します。
  海岸堤防等、海岸保全施設の復旧を進めていきます。

**【道路関係】**
- 三陸沿岸道路　仙台市～気仙沼市唐桑町までの事業を推進します。
- 仙台東部道路　仙台港IC（仮）[仙台市]の完成を目指します。
- 一般国道４号　三本木古川拡幅[大衡村～大崎市]の完成を目指します。
  白石地区の付加車線整備事業に着手します。
  長町地区広瀬橋交差点～あすと長町区間の交差点改良・歩道拡幅事業に着手します。
- 一般国道４７号　鳴子温泉中山平地区の道路線形改良の事業に着手します。

阿武隈川河口部の被災状況



被災した二の倉海岸（岩沼）の堤防



仙台東部道路（仙台港ＩＣ）



# 目　　次

【河川事業】

資料－１　阿武隈川下流堤防の弱小堤解消（亘理町）H24新規事業化 ---------- 1

資料－２　阿武隈川下流・名取川直轄河川災害復旧（仙台・名取・岩沼市、亘理町） ------- 2

【海岸事業】

資料－１　仙台湾南部海岸直轄海岸保全施設整備（亘理郡山元町） ---------- 3

資料－２　仙台湾南部海岸災害復旧（仙台市宮城野区～亘理郡山元町） ---------- 4

【道路事業】

資料－１　国道　４号　白石地区付加車線整備（白石市）H24新規事業化 ---------- 5

資料－２　国道　４号　長町地区事故対策（仙台市）H24新規事業化 ---------- 6

資料－３　国道　４号　古川地区交差点改良（大崎市）H24新規事業化 ---------- 7

資料－４　国道　47号　中山平地区線形改良（大崎市鳴子温泉）H24新規事業化 ------- 8

資料－５　国道　６号　仙台東部道路（仙台市）H24完成 ---------- 9

資料－６　国道　４号　三本木古川拡幅（大衡村～大崎市）H24完成 ---------- 10

資料－７　国道　45号　仙台東部共同溝（仙台市）H24完成 ---------- 11

資料－８　国道　47号　仙台北部道路（利府町～富谷町） ---------- 12

資料－９　国道　45号　仙塩道路（仙台市～利府町） ---------- 13

資料－10　国道　45号　矢本石巻道路（東松島市～石巻市） ---------- 14

資料－11　国道　45号　登米志津川道路（登米市～南三陸町） ---------- 15

資料－12　国道　45号　南三陸道路（南三陸町） ---------- 16

資料－13　国道　45号　歌津～本吉（南三陸町～気仙沼市） ---------- 17

資料－14　国道　45号　本吉気仙沼道路（Ⅱ期）（気仙沼市） ---------- 18

資料－15　国道　45号　本吉気仙沼道路（気仙沼市） ---------- 19

資料－16　国道　45号　気仙沼～唐桑南（気仙沼市） ---------- 20

資料－17　国道　45号　唐桑北～陸前高田（気仙沼市～陸前高田市（岩手県）） ------- 21

資料－18　国道　４号　金ヶ瀬拡幅（蔵王町～大河原町） ---------- 22

資料－19　国道　４号　仙台拡幅（仙台市） ---------- 23

資料－20　国道　45号　坂下拡幅（仙台市） ---------- 24

資料－21　国道　４号　築館バイパス（栗原市） ---------- 25

資料－22　国道108号　古川東バイパス（大崎市） ---------- 26

資料－23　国道108号　花渕山バイパス（大崎市） ---------- 27

資料－24　国道　６号　藤波交差点改良（岩沼市） ---------- 28

資料－25　国道　45号　道珍浜地区事故対策（松島町） ---------- 29

資料－26　国道　48号　泉橋線形改良（仙台市） ---------- 30

資料－27　国道108号　石巻歩道（石巻市） ---------- 31

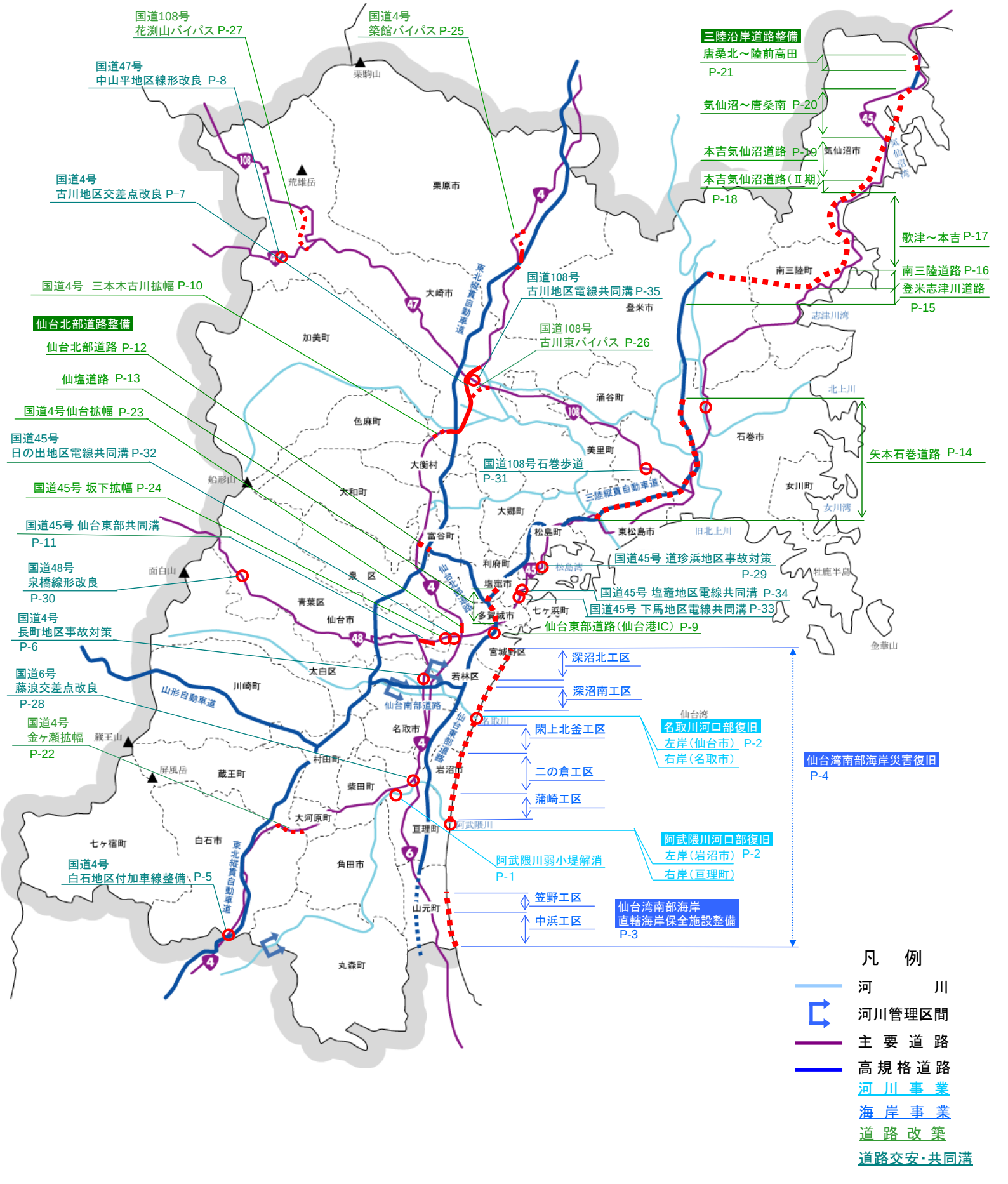
資料－28　国道　45号　日の出地区電線共同溝（仙台市） ---------- 32

資料－29　国道　45号　下馬地区電線共同溝（多賀城市） ---------- 33

資料－30　国道　45号　塩釜地区電線共同溝（塩釜市） ---------- 34

資料－31　国道　45号　古川地区電線共同溝（古川市） ---------- 35

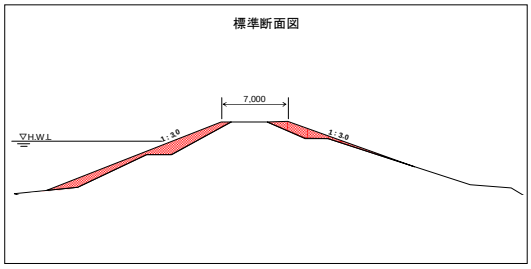
# 平成24年度　仙台河川国道事務所　管内事業箇所図

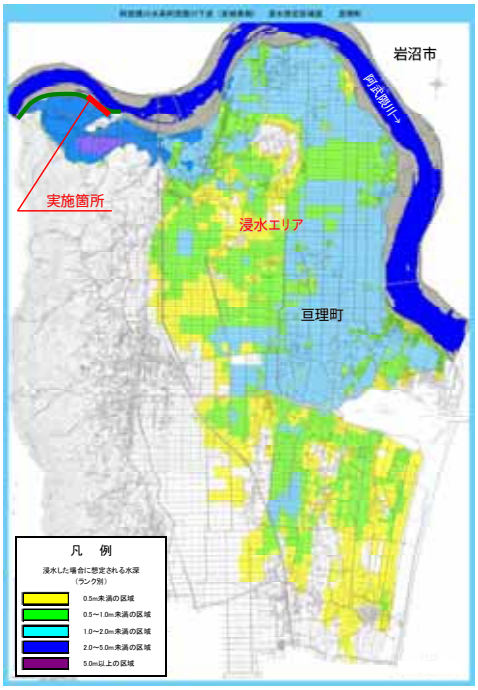


資料－１

| | |
|---|---|
| 事業名 | 阿武隈川（あぶくまがわ）下流の弱小堤解消（亘理（わたり）町） |
| 事業概要 | 阿武隈川下流部は、過去において流路の変遷が著しく、過去の出水においても漏水等の被害が発生しています。<br>亘理町小山（こやま）地区は、阿武隈川下流沿川において人口密集度が高く、学校、工場等の重要施設が存在するなど地域的重要度の高い地区であることから、治水安全度の向上を図る必要があります。<br>現在の堤防は旧川跡に造られていることから、地盤は透水性の高い細砂・砂礫層で構成されており、堤体は基本的に現地採取土により構成されていることから、基盤および堤体漏水の危険を内包しているとともに堤防の断面が不足しています。<br>平成２４年度より弱小堤解消を図るため、堤防拡幅対策を推進します。 |
| 進捗状況 | 小山（こやま）地区<br>調査・測量 → 設　計 → 工　事<br>用地調査　堤防設計　対策工事<br>：H24事業内容<br>：進捗状況（完成済）<br>：進捗状況（未完成）<br>：進捗状況（未着手）<br>※進捗は事業費ベースにて算出。 |
| 事業効果 | ○弱小堤の解消（堤防拡幅）を図り、治水安全度を向上させます。 |

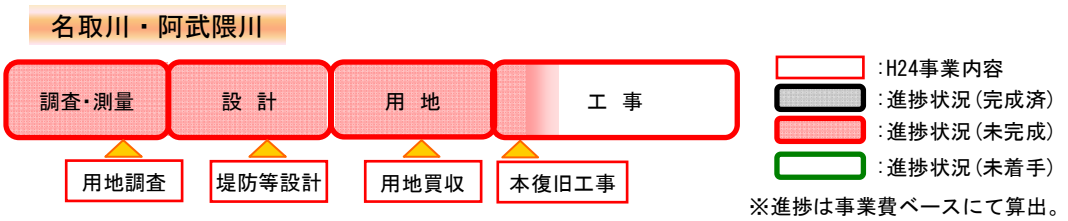





資料－２

| | |
|---|---|
| 事業名 | 名取川直轄河川災害復旧事業（名取市、仙台市）<br>阿武隈川下流直轄河川災害復旧事業（亘理町、岩沼市） |
| 事業概要 | 東日本大震災で被災した河川堤防など、河川管理施設の復旧を進めていきます。地域の復興計画との整合を図りながら、概ね５年間で高さT.P.+7.2m※１の河川堤防を両河川併せて約８km整備します。 |
| 進捗状況 | <br>※進捗は事業費ベースにて算出。 |
| 事業効果 | ○名取川並びに阿武隈川の堤防復旧は、沿川４市町における復興の根幹をなすものであり、各市町の復興計画と整合を図りつつ、海岸堤防とも連携し、一日も早い復興と、地域の方々の生活の安全確保を目指します。 |

○河口部の河川堤防高の設定（案）※２

| | 現計画堤防高※1 | 新計画堤防高※1 | 設定根拠 | 新海岸堤防高 |
|---|---|---|---|---|
| 名取川 | T.P.+6.0m | T.P.+7.2m | 高潮 | T.P.+7.2m |
| 阿武隈川 | T.P.+6.2m | T.P.+7.2m | 高潮 | T.P.+7.2m |

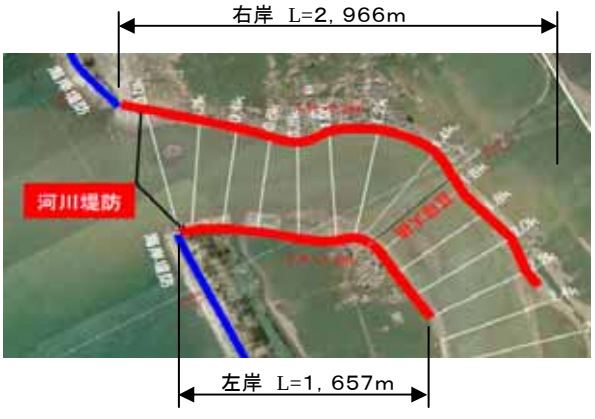
※1：計画堤防高が高潮で設定される区間について表記しています。
　　下記の事業延長は、震災による地盤沈下復旧分も含んだ延長で記載しています。
※2：本設定（案）は、今後、河川整備計画の策定・変更手続きにおける学識経験を有する者、関係住民からの意見聴取等を経て決定されます。

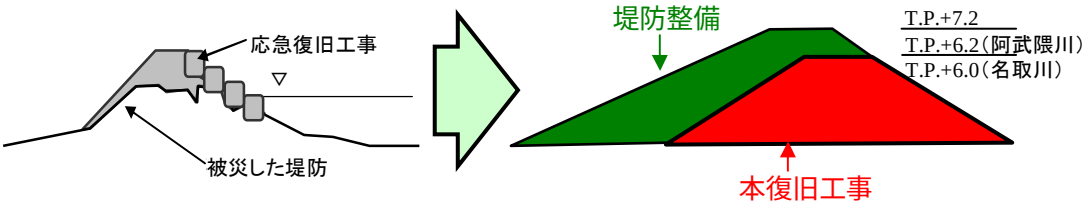
○事業箇所

名取川河口部



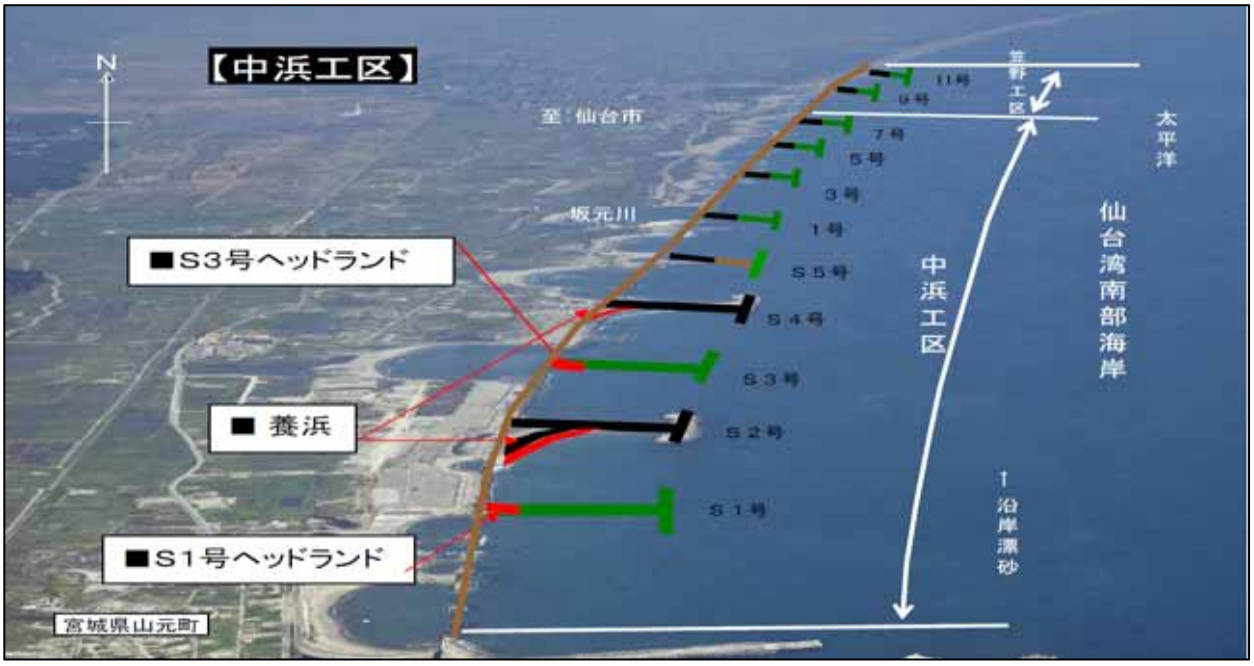

阿武隈川河口部

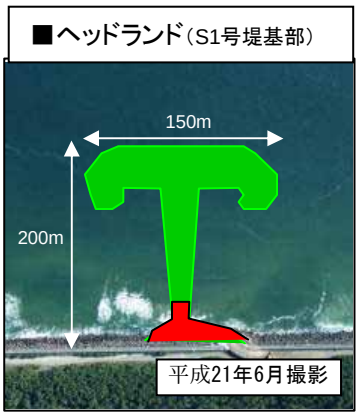


資料－１

| | |
|---|---|
| 事業名 | 仙台湾南部海岸直轄海岸保全施設整備<br>（宮城県亘理郡山元町） |
| 事業概要 | 仙台湾南部海岸は、昭和40年頃から急激に海岸侵食が進み侵食域の大きい箇所では50mを越える砂浜が消失しています。<br>失われつつある砂浜の維持・回復による海岸保全施設の防護を目的に平成12年度より国直轄事業として海岸保全施設整備を進めています。<br>平成24年度は、山元町の中浜工区において、S1号及びS3号ヘッドランドを延伸するとともに、養浜を推進します。 |
| 進捗状況 | 中浜工区<br>調査・測量 / 設計 / 工事<br>ﾍｯﾄﾞﾗﾝﾄ設計 / ﾍｯﾄﾞﾗﾝﾄﾞ・養浜工事<br>：H24事業内容<br>：進捗状況（完成済）<br>：進捗状況（未完成）<br>：進捗状況（未着手）<br>※進捗は事業費ベースにて算出。 |
| 事業効果 | ○S1号及びS3号ヘッドランド（人工岬）の整備とともに養浜を推進することにより、漂砂及び養浜材（将来投入）の補足効果が高まり、失われた砂浜の早期創出が図られます。 |



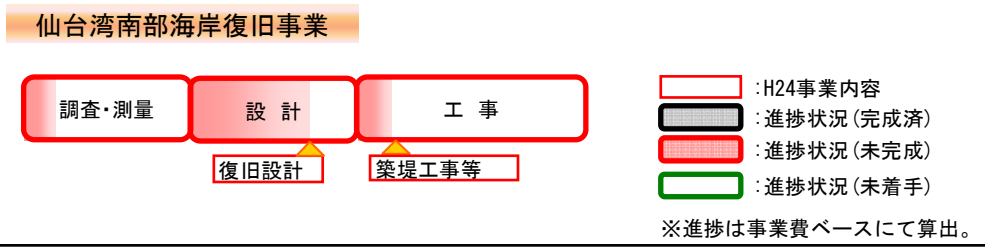



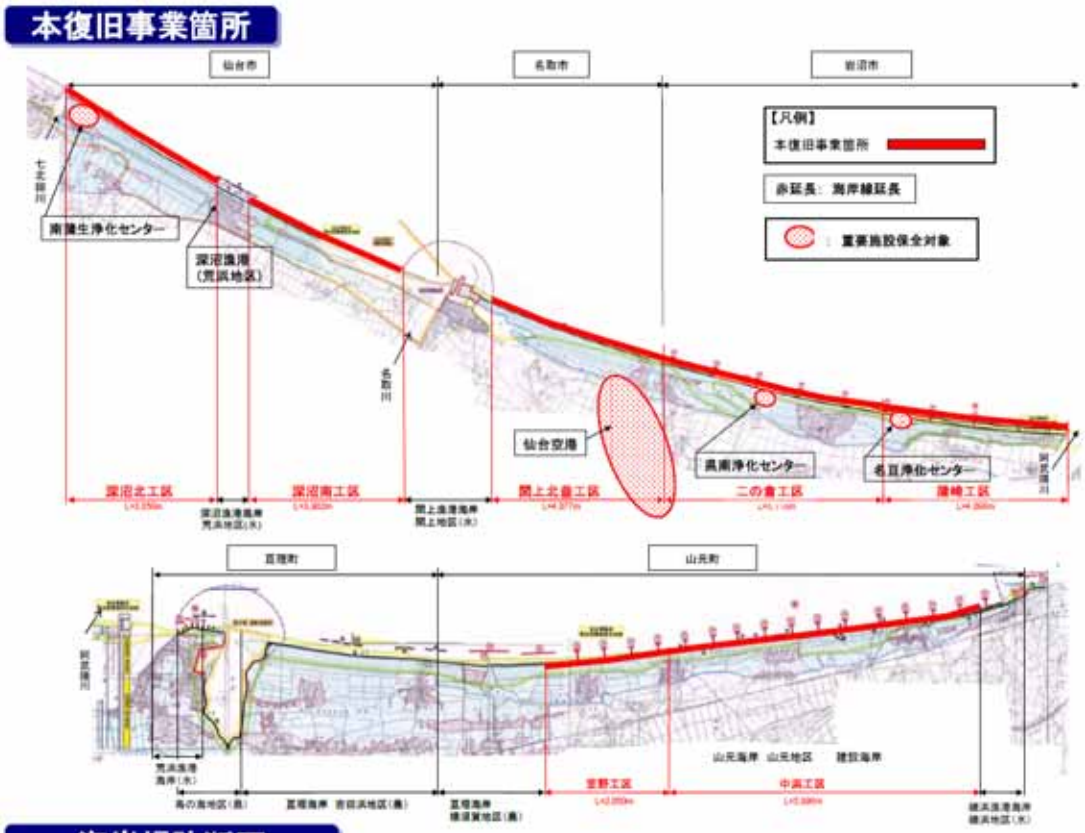






資料－２

| | |
|---|---|
| 事業名 | 仙台湾南部海岸災害復旧〔直轄・特定災害復旧事業〕<br>（宮城県仙台市宮城野区～亘理郡山元町） |
| 事業概要 | 東日本大震災で被災した海岸堤防など、海岸保全施設の復旧を進めていきます。地域の復興計画との整合を図りながら、概ね５年間で高さT.P.+7.2mの海岸堤防を延長約30km整備します。<br>なお、仙台空港や下水処理施設などの重要施設保全のための海岸堤防は、概ね２年間での整備完了を目指します。 |
| 進捗状況 | <br>※進捗は事業費ベースにて算出。 |
| 事業効果 | ○仙台湾南部海岸の堤防復旧は、宮城県沿岸５市町における復興の根幹をなすものであり、各市町の復興計画と連携すると共に、仙台空港や下水処理場等のインフラ施設の復旧計画との整合を図りながら、沿岸域の一日も早い復興と、地域の方々の生活の安全・安心を目指します。 |



資料－１

| | |
|---|---|
| 事業名 | 宮城4号交差点改良等（白石地区付加車線整備）（白石市）<br>**H24 新規事業化** |
| 事業概要 | 国道４号の白石地区は、宮城県と福島県境に位置し、大型車の交通量が多く（大型車混入率39%）、重要な物流機能を担っています。しかし、長い登り坂による大型車両等の速度低下や、並行する東北自動車道通行止め時（冬期間10回、延べ47時間※）の渋滞発生など、著しく道路の機能が低下する交通難所となっていることから、付加車線（追越車線）を整備し、交通の円滑化、現道の機能強化を図ります。<br>平成２４年度は、調査設計を実施します。<br>※H23.11～H24.3東北道（国見IC－白石IC間） |
| 進捗状況 | 調査・測量（調査）／設　計（設計）／用　地／工　事<br>：H24事業内容<br>：進捗状況（完成済）<br>：進捗状況（未完成）<br>：進捗状況（未着手）<br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |







▲大型車両の通行割合が高い現道



▲東北道通行止め時の状況

資料－２

| | |
|---|---|
| 事業名 | 宮城4号交差点改良等（長町地区事故対策）（仙台市）<br>H24 新規事業化 |
| 事業概要 | 国道４号長町地区は広瀬橋交差点～あすと長町へつながる区間で、近年は周辺開発が進み、自動車、歩行者交通量が増加し、交差点部での事故が多発しています。<br>また、歩道も狭小なことから歩行者と自転車の錯綜など安全性が低下しており、交差点改良、歩道の拡幅を行い、車両及び歩行者の安全性の向上を図ります。<br>平成２４年度は、調査設計を実施します。 |
| 進捗状況 | 調査・測量（調査）／設計／用地／工事<br>：H24事業内容<br>：進捗状況（完成済）<br>：進捗状況（未完成）<br>：進捗状況（未着手）<br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |





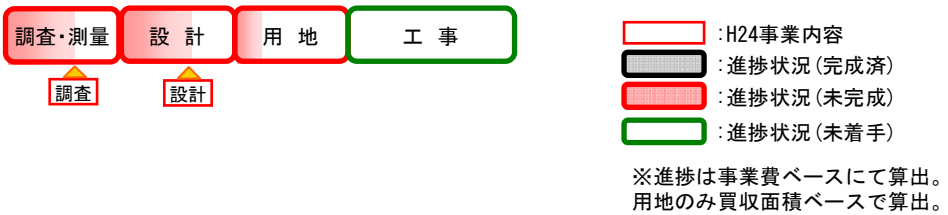


▲歩行者、自転車交通量が多く、事故の危険性が高い。




▲交差点部の渋滞状況

資料－３

| | |
|---|---|
| 事業名 | 宮城4号交差点改良等（古川（ふるかわ）地区交差点改良）（大崎（おおさき）市）<br>**H24 新規事業化** |
| 事業概要 | 国道４号の当該箇所は、大崎市で整備を進める（都）李埣飯川線との十字交差点であり、今後都市計画道路の整備や大崎市民病院移転により右左折交通の増加が見込まれる交差点です。<br>現状では国道からの右折車両が多く、直進交通を阻害するほか、追突事故が発生しており、交差点改良を実施し、交通事故の削減及び交通の円滑化を図ります。<br>平成２４年度は、調査設計等を実施します。 |
| 進捗状況 | <br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |







▲右左折車両の多い交差点

資料－４

| | |
|---|---|
| 事業名 | 宮城47号交差点改良等（中山平地区線形改良）（大崎市）<br>H24 新規事業化 |
| 事業概要 | 国道４７号大崎市鳴子温泉中山平地区は、山間部であることから急勾配区間や、急カーブ区間となっており、道路線形に起因する事故が発生していることから、道路の線形改良を実施し、交通事故の削減及び交通の円滑化を図ります。<br>平成２４年度は、調査設計を実施します。 |
| 進捗状況 | 調査・測量（調査）／設計／用地／工事<br>：H24事業内容<br>：進捗状況（完成済）<br>：進捗状況（未完成）<br>：進捗状況（未着手）<br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |







▲急カーブ、急勾配区間の連続による大型車両の速度低下

資料－５

| 事業名 | 国道６号　仙台東部道路（仙台市）　H24 完成事業 |
|---|---|
| 事業概要 | 仙台東部道路は、仙台都市圏における環状自動車専用道路網の一部を形成する延長10.7kmの高規格幹線道路で、平成１３年８月に全線開通しています。この内、仙台東IC・仙台港北IC間に計画された仙台港IC(仮)は、東北唯一の国際拠点港湾仙台塩釜港とその周辺施設に直結するものです。東北の物流拠点である仙台塩釜港の利便性の向上、並びに周辺道路の交通混雑の緩和等を図るため、平成１９年度から工事に着手しています。<br>平成２４年度は、道路付属物工事を実施し、仙台港IC(仮)の完成を目指します。 |
| 進捗状況 | 仙台港IC(仮)<br>調査・測量 / 設 計 / 用 地 / 工 事<br>道路付属物工事<br>※ IC=インターチェンジ<br>:H24事業内容<br>:進捗状況(完成済)<br>:進捗状況(未完成)<br>:進捗状況(未着手)<br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |



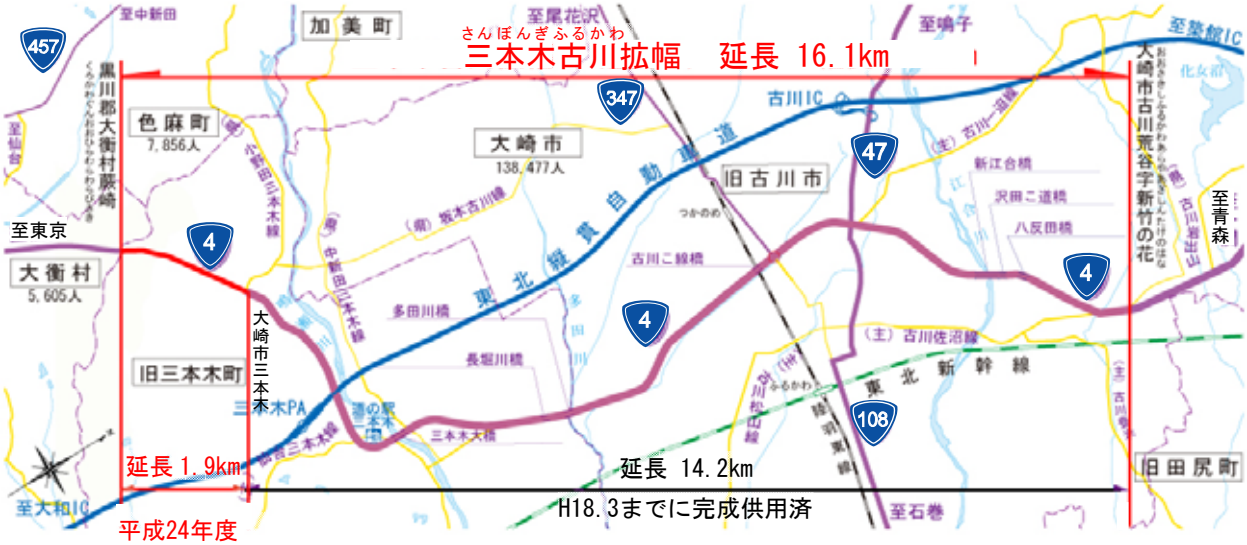

凡例

| | | |
|---|---|---|
| 自動車専用道路 | 整備済 | |
| | 整備中 | |
| | 無料区間 | |
| | 地方有料道路 | |
| 主要幹線道路 | | |




▲仙台港(仮)IC上空写真

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４号　三本木古川拡幅（大衡村～大崎市）　**H24 完成事業** |
| 事業概要 | 三本木古川拡幅は、国道4号の宮城県黒川郡大衡村蕨崎から大崎市古川荒谷字新竹の花間の交通混雑の緩和、交通安全の確保を目的とした延長約16.1kmの４車線拡幅事業です。<br>平成１７年度までに延長14.2kmを４車線供用しています。<br>平成２４年度は、残る大崎市三本木地内の延長1.9km区間の舗装工事を実施し、全線４車線供用を目指します。 |
| 進捗状況 | 大衡村蕨崎～大崎市三本木坂本<br>調査・測量 / 設 計 / 用 地 / 工 事（舗装工事）<br>大崎市三本木坂本～大崎市古川荒谷<br>調査・測量 / 設 計 / 用 地 / 工 事<br>：H24事業内容<br>：進捗状況（完成済）<br>：進捗状況（未完成）<br>：進捗状況（未着手）<br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |



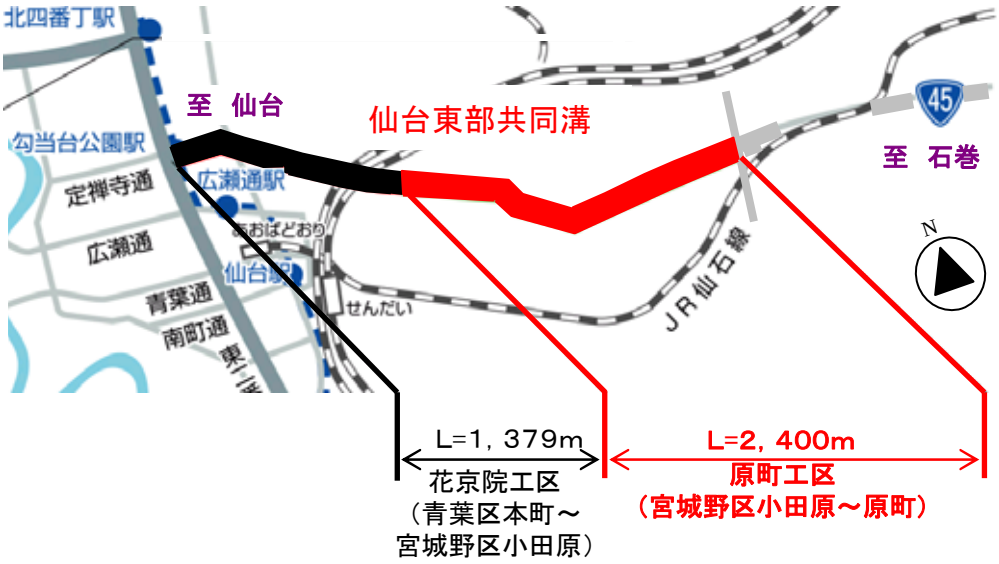




▲大衡村側から大崎市方面を望む

資料－７

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４５号　宮城45号共同溝（仙台東部共同溝（原町）） H24 完成事業 |
| 事業概要 | 仙台東部共同溝は、電気、電話、水道等の幹線公益施設（ライフライン）を道路地下に共同収容するもので、路上での掘り返しを抑制し、ライフラインを地震等の災害から守るためのものです。<br>平成２４年度は、附帯設備工事（電気、通信、機械設備）及び路面復旧工事を推進し、本体完成を目指します。 |
| 進捗状況 | 花京院工区<br>調査・測量 / 設 計 / 工 事<br>原町工区<br>調査・測量 / 設 計 / 工 事<br>附帯設備工事<br>路面復旧工事<br>：H24事業内容<br>：進捗状況（完成済）<br>：進捗状況（未完成）<br>：進捗状況（未着手） |






▲原町工区完成イメージ

資料－８

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４７号　仙台北部道路（利府町～富谷町） |
| 事業概要 | 仙台北部道路は、宮城県宮城郡利府町から黒川郡富谷町富谷に至る延長13.5kmの自動車専用道路で、平成９年度から工事着手し、平成１４年度に利府JCT～利府しらかし台IC間の延長5.2km、平成２１年度に利府しらかし台IC～富谷JCT間の延長6.6kmを暫定２車線供用、平成２２年度に利府JCTのフル化が完成しました。<br>平成２４年度は、交差点改良工事を実施します。 |
| 進捗状況 | 利府JCT～利府しらかし台IC<br>調査・測量 / 設 計 / 用 地 / 工 事<br>利府しらかし台IC～富谷JCT<br>調査・測量 / 設 計 / 用 地 / 工 事<br>富谷JCT～国道4号<br>調査・測量 / 設 計 / 用 地 / 工 事<br>交差点改良工事<br>※JCT＝ジャンクション、IC＝インターチェンジ<br>：H24事業内容<br>：進捗状況（完成済）<br>：進捗状況（未完成）<br>：進捗状況（未着手）<br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |

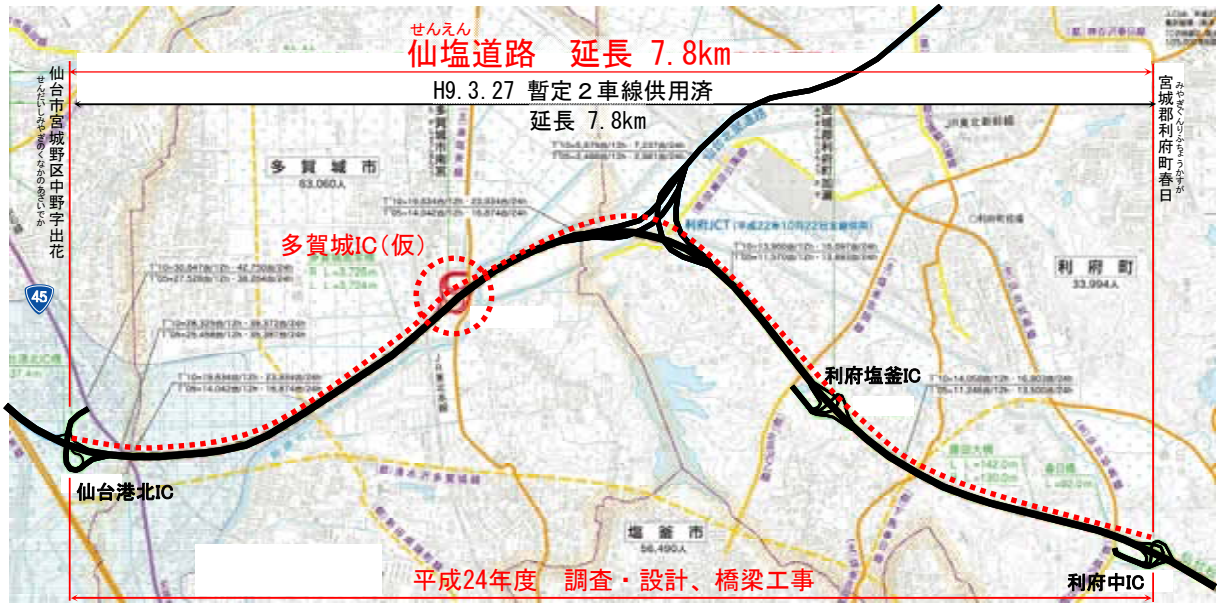






▲富谷JCT～国道4号間の上空写真

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４５号　仙塩道路（仙台市～利府町）　**復興庁配分事業** |
| 事業概要 | 仙塩道路は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長7.8kmの自動車専用道路で、平成９年度に全線暫定２車線供用しています。暫定供用以降の交通量増大に伴う交通混雑の解消を目的に平成２３年度より４車線化及び多賀城IC(仮)に着手しています。<br>平成２４年度は、調査・設計、橋梁工事を実施します。 |
| 進捗状況 | ※JCT＝ジャンクション、IC＝インターチェンジ<br>仙台港北IC～利府中IC：調査・測量／設計／用地／工事（調査／橋梁設計／橋梁工事）<br>多賀城IC(仮)：調査・測量／設計／用地／工事（調査／橋梁設計／橋梁工事）<br>：H24事業内容<br>：進捗状況（完成済）<br>：進捗状況（未完成）<br>：進捗状況（未着手）<br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |







▲仙台港北ICから多賀城IC(仮)を望む

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４５号　矢本石巻道路（東松島市～石巻市）　**復興庁配分事業** |
| 事業概要 | 矢本石巻道路は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長26.5kmの自動車専用道路で、平成１９年度までに全線暫定２車線供用しています。暫定供用以降の交通量増大に対し、平成２１年度より４車線化及び平成２３年度より石巻北IC（仮）に着手しています。<br>平成２４年度は、４車線化の改良工事、橋梁工事を実施するとともに石巻北IC（仮）の改良工事を実施します。 |
| 進捗状況 |  |





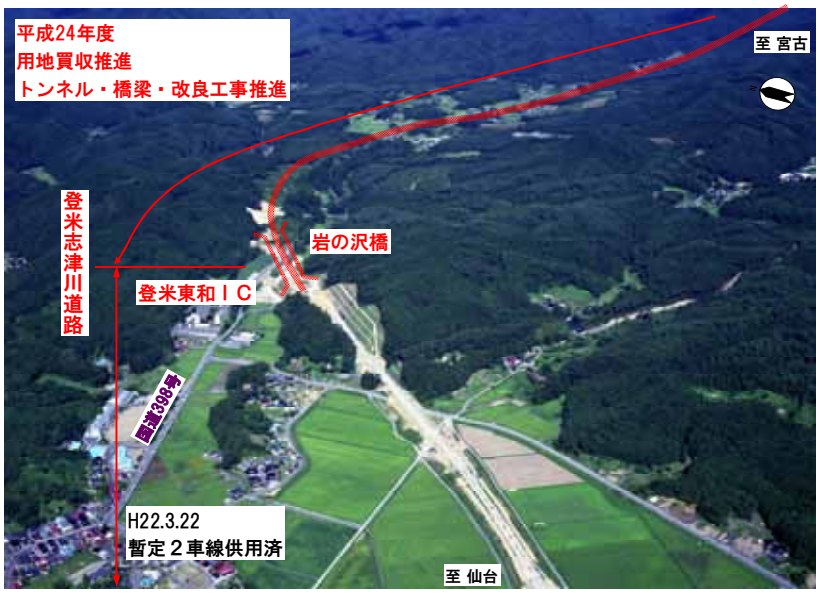


▲石巻北ＩＣ(仮)付近上空写真

資料－１１

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４５号　登米志津川道路（登米市～南三陸町）　**復興庁配分事業** |
| 事業概要 | 登米志津川道路は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長16.1kmの自動車専用道路で、平成16年度から工事着手し、平成21年度に登米IC～登米東和IC間の延長5.0kmを暫定2車線供用しています。<br>平成24年度は、登米東和ICから志津川IC(仮) 間について、用地買収、トンネル工事、橋梁工事、改良工事を実施します。 |
| 進捗状況 | 登米IC～登米東和IC<br>調査・測量 ／ 設 計 ／ 用 地 ／ 工 事<br>登米東和IC～志津川IC(仮)<br>調査・測量 ／ 設 計 ／ 用 地 ／ 工 事<br>用地買収<br>トンネル工事<br>橋梁工事<br>改良工事<br>※ IC=インターチェンジ<br>:H24事業内容<br>:進捗状況（完成済）<br>:進捗状況（未完成）<br>:進捗状況（未着手）<br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |




▲登米東和ＩＣ付近上空写真

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４５号　南三陸道路（南三陸町）　**復興庁配分事業** |
| 事業概要 | 南三陸道路は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長7.2kmの自動車専用道路で、現道４５号の隘路区間の解消、災害時の代替機能の確保を目的に平成２０年度に事業着手しています。<br>平成２４年度は、調査・設計、用地買収、改良工事を実施します。 |
| 進捗状況 | 志津川IC(仮)～中間IC(仮)<br>調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事<br>道路設計 / 用地買収 / 改良工事<br>中間IC(仮)～歌津IC(仮)<br>調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事<br>道路設計 / 用地買収 / 改良工事<br>※ IC=インターチェンジ<br>:H24事業内容<br>:進捗状況(完成済)<br>:進捗状況(未完成)<br>:進捗状況(未着手)<br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |







▲志津川ＩＣ(仮)から歌津ＩＣ(仮)を望む

資料－１３

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４５号　歌津（うたつ）～本吉（もとよし）（南三陸町～気仙沼市（みなみさんりく　けせんぬま）） **復興庁配分事業** |
| 事業概要 | 歌津～本吉は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長12.0kmの自動車専用道路で、現道４５号の連続する隘路の解消、災害時の代替機能の確保を目的に平成２３年度に事業着手しています。<br>平成２４年度は、調査・設計、用地買収を実施します。 |
| 進捗状況 | 歌津IC(仮)～本吉IC(仮)<br>調査・測量 → 設　計 → 用　地 → 工　事<br>道路設計　用地買収<br>※ IC=インターチェンジ<br>:H24事業内容<br>:進捗状況(完成済)<br>:進捗状況(未完成)<br>:進捗状況(未着手)<br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |







▲　歌津ＩＣ(仮)から本吉ＩＣ(仮)を望む

資料－１４

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４５号　本吉気仙沼道路（Ⅱ期）　（気仙沼市）　復興庁配分事業 |
| 事業概要 | 本吉気仙沼道路（Ⅱ期）は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長4.0kmの自動車専用道路で、現道４５号の連続する隘路の解消、災害時の代替機能の確保を目的に平成２３年度に事業着手しています。<br>平成２４年度は、調査・設計、用地買収を実施するほか、改良工事に着手します。 |
| 進捗状況 | ※ IC=インターチェンジ<br>本吉IC(仮)～大谷IC(仮)<br>調査・測量 / 設計 / 用地 / 工事<br>用地調査 / 道路設計 / 用地買収 / 改良工事<br>:H24事業内容<br>:進捗状況(完成済)<br>:進捗状況(未完成)<br>:進捗状況(未着手)<br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |







▲　本吉ＩＣ(仮)から大谷ＩＣ(仮)を望む

資料－１５

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４５号　本吉気仙沼道路（気仙沼市）　**復興庁配分事業** |
| 事業概要 | 本吉気仙沼道路は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長7.1kmの自動車専用道路で、現道４５号の交通混雑緩和、災害時の代替機能の確保を目的に平成１８年度から事業に着手しています。<br>平成２４年度は調査・設計、用地買収、改良工事を実施します。 |
| 進捗状況 | 大谷IC(仮)～気仙沼IC(仮)<br>調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事<br>道路設計 / 用地買収 / 改良工事<br>※ IC=インターチェンジ<br>:H24事業内容<br>:進捗状況(完成済)<br>:進捗状況(未完成)<br>:進捗状況(未着手)<br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |







▲　菖蒲沢堤から気仙沼ＩC(仮)を望む

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４５号　気仙沼（けせんぬま）～唐桑南（からくわみなみ）　（気仙沼市（けせんぬま））　**復興庁配分事業** |
| 事業概要 | 気仙沼～唐桑南は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長9.0kmの自動車専用道路で、現道４５号の連続する隘路の解消、災害時の代替機能の確保を目的に平成２３年度に事業着手しています。<br>平成２４年度は、調査・設計、用地買収を実施するほか、改良工事に着手します。 |
| 進捗状況 | 気仙沼IC(仮)～唐桑南IC(仮)<br>調査・測量 ／ 設計（道路設計） ／ 用地（用地買収） ／ 工事（改良工事）<br>※ IC=インターチェンジ<br>:H24事業内容<br>:進捗状況(完成済)<br>:進捗状況(未完成)<br>:進捗状況(未着手)<br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |







▲　気仙沼ＩＣ(仮)、気仙沼湾付近上空写真

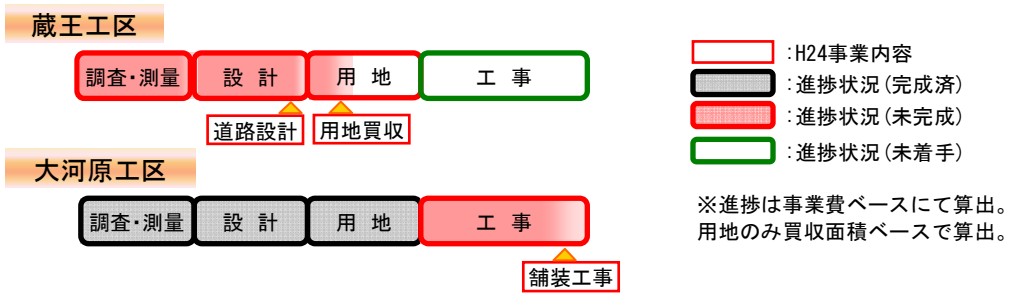
| | |
|---|---|
| 事業名 | 復興庁配分事業<br>国道４５号　唐桑北～陸前高田（気仙沼市～陸前高田市（岩手県））<br>（からくわきた　りくぜんたかた　けせんぬま　りくぜんたかた） |
| 事業概要 | 唐桑北～陸前高田は、三陸沿岸道路の一部を形成する延長10.0kmの自動車専用道路で、現道４５号の連続する隘路の解消、災害時の代替機能の確保を目的に平成２３年度に事業着手しています。<br>平成２４年度は、調査・設計、用地買収を実施します。 |
| 進捗状況 | 唐桑北IC(仮)～宮城県・岩手県県境<br>調査・測量 / 設計（道路設計） / 用地（用地買収） / 工事<br>※ IC=インターチェンジ<br>:H24事業内容<br>:進捗状況（完成済）<br>:進捗状況（未完成）<br>:進捗状況（未着手）<br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |

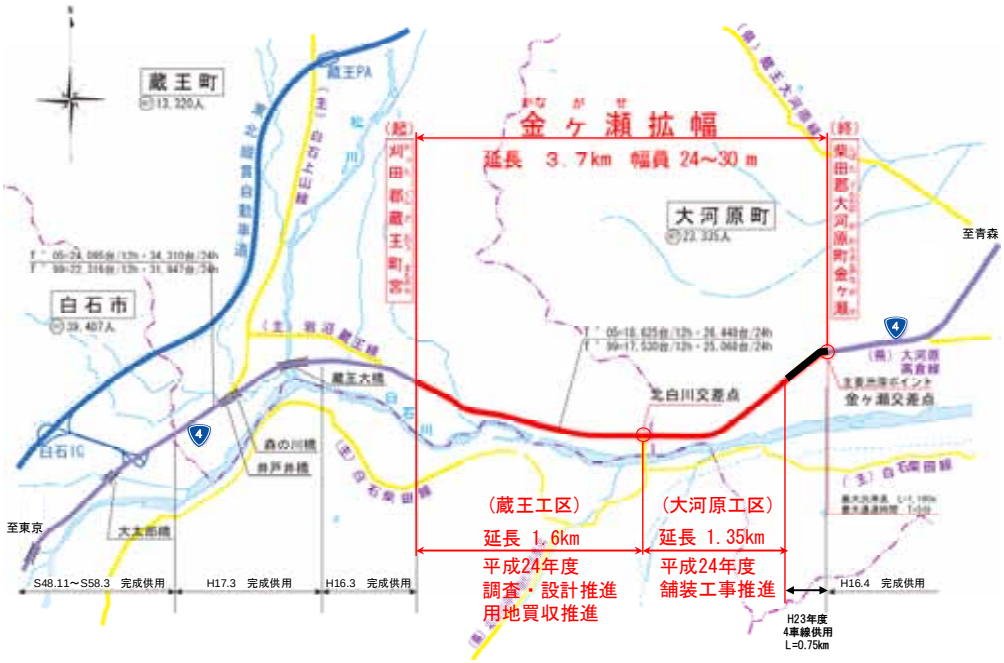






▲　唐桑北ＩＣ(仮)付近上空写真

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４号　金ヶ瀬拡幅（蔵王町～大河原町） |
| 事業概要 | 金ヶ瀬拡幅は、国道４号の仙台市から白石市の間で、唯一２車線の蔵王町宮から大河原町金ヶ瀬間の交通混雑の緩和、交通安全の確保を目的とした延長3.7kmの４車線拡幅事業で、平成１６年度に事業着手し、平成２３年度に大河原町内の延長0.75kmを４車線供用しています。<br>平成２４年度は、大河原町内の舗装工事を実施し、４車線供用を目指すとともに、蔵王町内の調査・設計、用地買収を実施します。 |
| 進捗状況 |  |



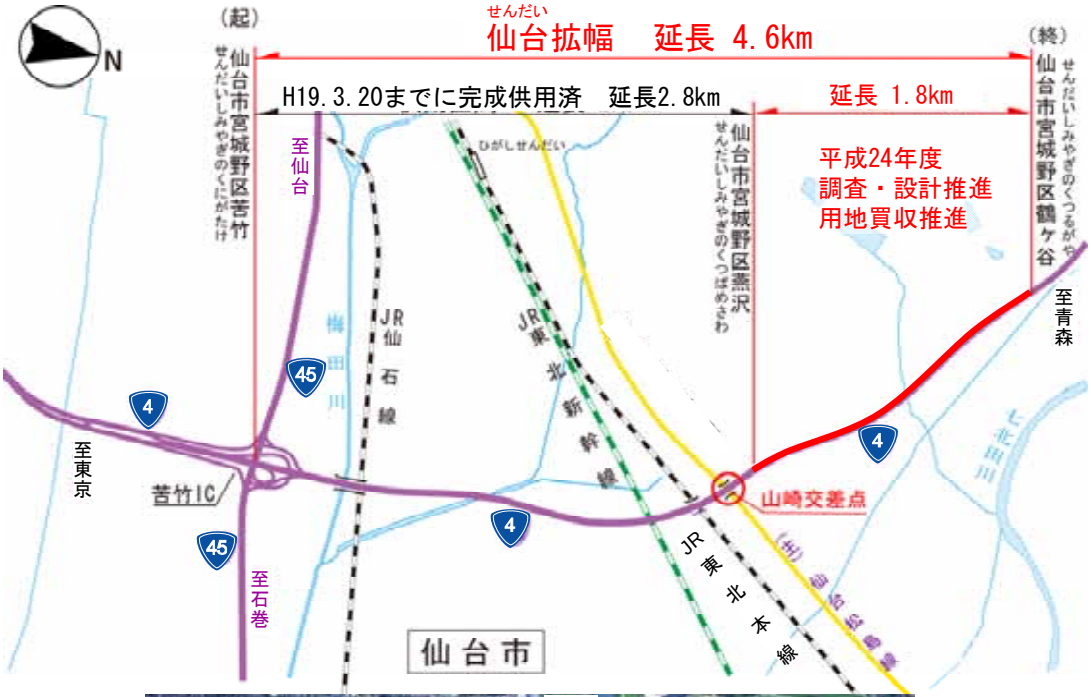


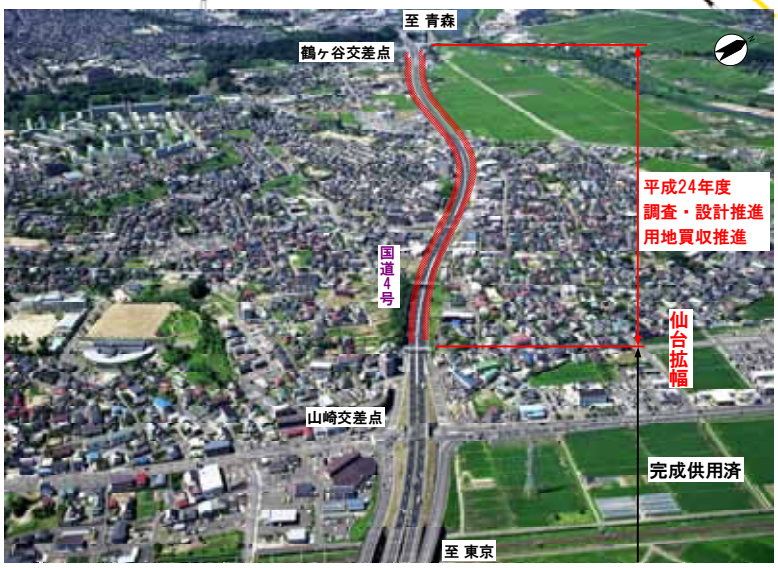


▲大河原町上空写真

資料－１９

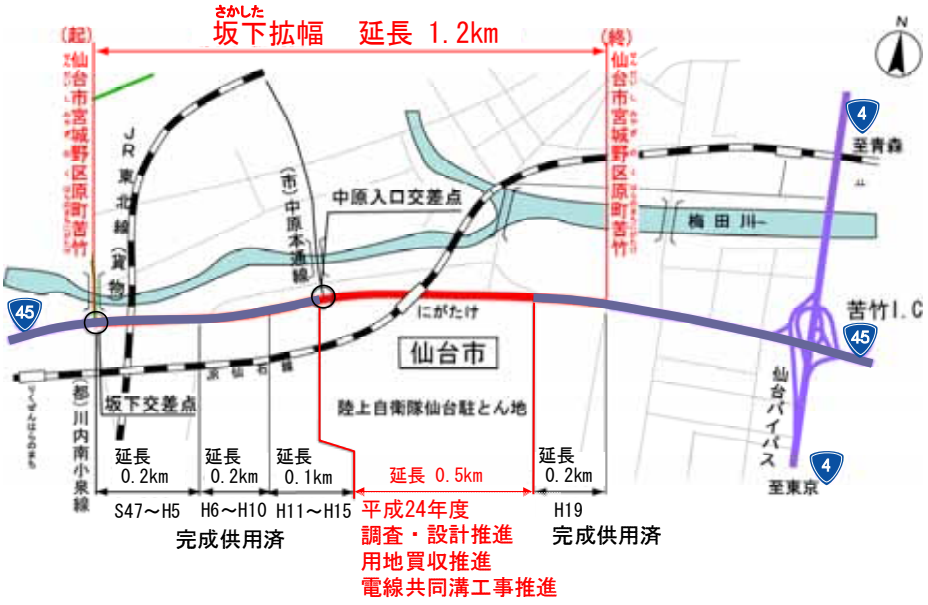
| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４号　仙台拡幅（仙台市） |
| 事業概要 | 仙台拡幅は、国道4号の交通混雑の緩和および交通安全の確保を目的とした延長4.6kmの6車線拡幅事業で、これまでに苦竹ICから山崎交差点間の延長2.8kmについて6車線化を図っています。<br>平成24年度は、山崎交差点から鶴ヶ谷交差点間の調査・設計、用地買収を実施します。 |
| 進捗状況 | 苦竹IC～山崎交差点：調査・測量／設計／用地／工事<br>山崎交差点～鶴ヶ谷交差点：調査・測量／設計／用地／工事（道路設計／用地買収）<br>※ IC=インターチェンジ<br>:H24事業内容<br>:進捗状況（完成済）<br>:進捗状況（未完成）<br>:進捗状況（未着手）<br>※進捗は事業費ベースにて算出。用地のみ買収面積ベースで算出。 |




▲山崎交差点から鶴ヶ谷交差点方面を望む

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４５号　坂下拡幅（仙台市） |
| 事業概要 | 坂下拡幅は、仙台市宮城野区原町～苦竹地内における国道４５号の交通混雑の緩和ならびに交通安全の確保を目的とした延長1.2kmの４車線拡幅事業で、これまでに約0.7kmの４車線化により坂下交差点の渋滞緩和を図っています。<br>平成２４年度は、残る区間について調査・設計、用地買収・電線共同溝工事を実施し、早期の４車線化を目指します。 |
| 進捗状況 | 坂下拡幅<br>調査・測量 / 設計 / 用地 / 工事<br>道路設計 / 用地買収 / 電線共同溝工事<br>:H24事業内容<br>:進捗状況（完成済）<br>:進捗状況（未完成）<br>:進捗状況（未着手）<br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |

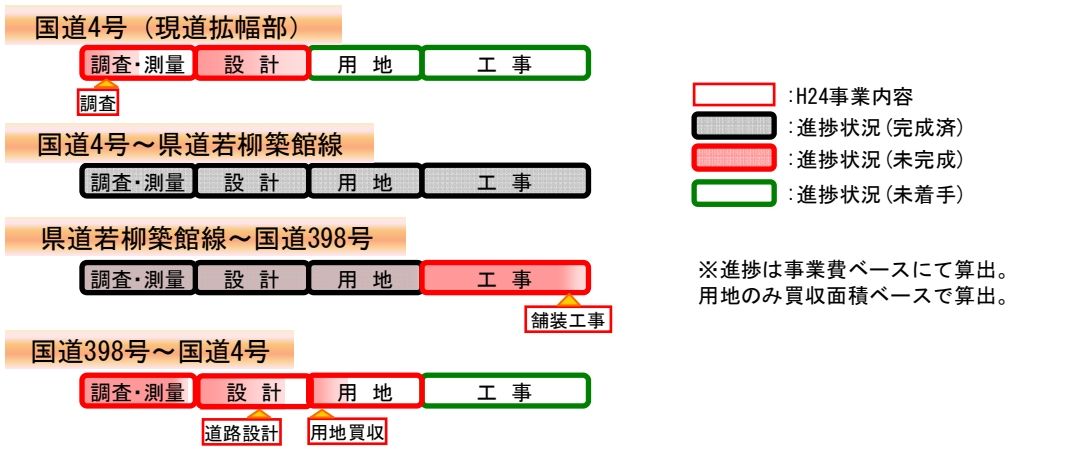


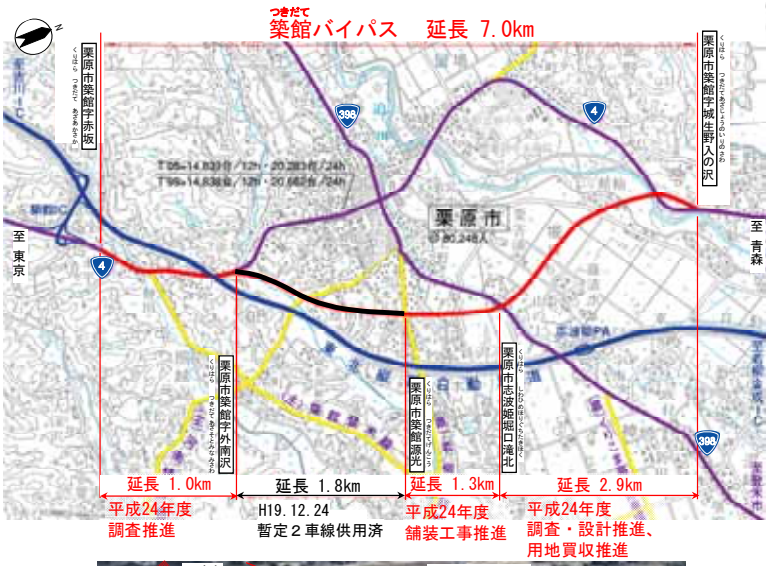




▲坂下拡幅の上空写真

資料－２１

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４号　築館（つきだて）バイパス（栗原（くりはら）市） |
| 事業概要 | 築館バイパスは、栗原（くりはら）市街地部の国道４号の交通混雑の緩和、交通環境の改善を図るため、栗原市築館赤坂（あかさか）から築館城生野（じょうの）までの延長7.0kmのバイパス事業です。<br>平成１９年度に、栗原市築館外南沢（そとみなみさわ）地内の国道４号から県道若柳築館線間の延長1.8kmを暫定２車線供用しています。<br>平成２４年度は、県道若柳築館線から国道３９８号間の舗装工事を実施し、暫定２車線供用を目指すとともに残る区間については、調査・設計、用地買収を実施します。 |
| 進捗状況 |  |







▲県道若柳築館線から国道４号（終点側）を望む

資料－２２

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道１０８号　古川東バイパス（大崎市） |
| 事業概要 | 古川東バイパスは大崎市内の国道108号の交通混雑の解消、沿道環境の改善等を目的とした、大崎市古川鶴ヶ埣～古川稲葉までの延長5.1kmのバイパス事業で、平成２年度に事業着手しています。<br>平成２４年度は、国道108号から旭地区間の橋梁工事、舗装工事を実施し暫定２車線供用を目指すとともに、旭地区から国道４号間の調査・設計、用地買収を実施します。 |
| 進捗状況 | 国道108号～馬寄地区<br>調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事（橋梁工事 舗装工事）<br>馬寄地区～国道4号<br>調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事<br>用地調査 / 道路設計 / 用地買収<br>：H24事業内容<br>：進捗状況（完成済）<br>：進捗状況（未完成）<br>：進捗状況（未着手）<br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |



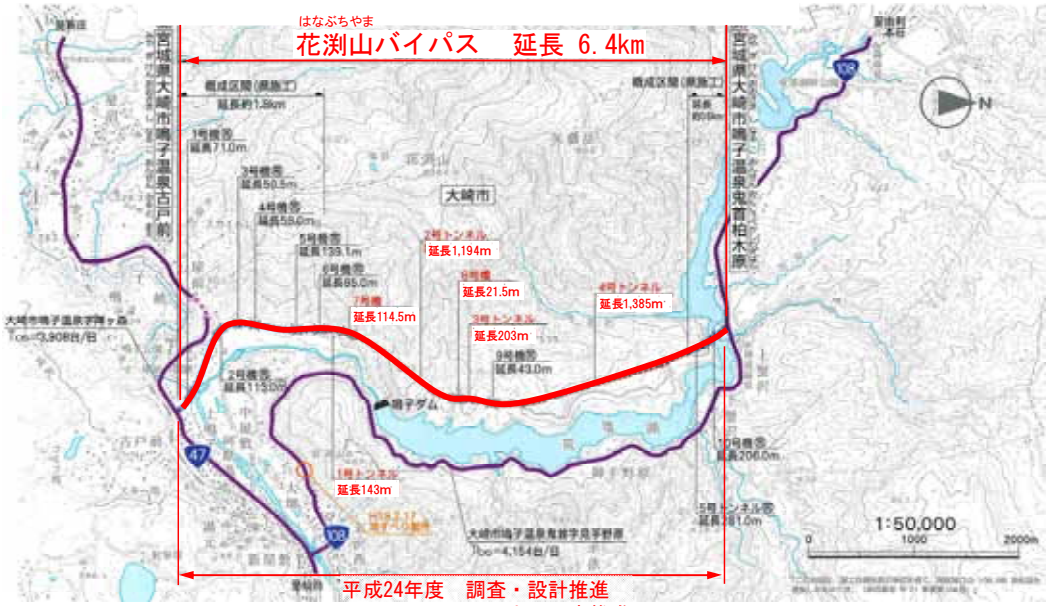




▲国道108号から国道4号方面を望む

資料－２３

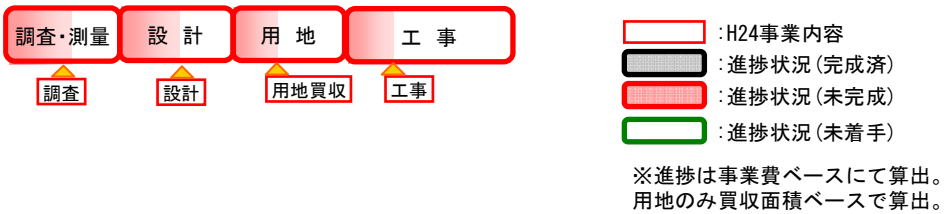
| 事業名 | 国道１０８号　花渕山（はなぶちやま）バイパス（大崎（おおさき）市） |
|---|---|
| 事業概要 | 花渕山バイパスは、物流や観光ネットワークを形成するとともに、大崎市鳴子温泉（おおさき　なるこおんせん）地区の隘路解消や安全・安心な生活道路の確保を目的とした、大崎市鳴子温泉古戸前（ふるとまえ）から鳴子温泉鬼首柏木原（おにこうべかしわぎはら）までの延長6.4kmのバイパス事業です。平成２０年度から直轄権限代行により事業着手し、平成２１年度に工事着手しています。<br>平成２４年度は、調査・設計、トンネル工事、橋梁工事を実施します。 |
| 進捗状況 | 花渕山バイパス<br>調査・測量 ／ 設計（道路設計） ／ 工事（トンネル工事 橋梁工事）<br>:H24事業内容<br>:進捗状況（完成済）<br>:進捗状況（未完成）<br>:進捗状況（未着手）<br>※進捗は事業費ベースにて算出。 |







▲国道47号から鬼首方面を望む

| | |
|---|---|
| 事業名 | 宮城6号交差点改良等（藤浪（ふじなみ）交差点改良）（岩沼（いわぬま）市） |
| 事業概要 | 国道４号と国道６号が交差する藤浪交差点は、大型車が多く走行する幹線道路相互の交差点でありながら、国道４号下り方向（至青森方向）から国道６号への流入が不可能となっております。そのため、交差点手前の狭隘な市道を経由して国道６号へ流入しており、沿道環境の悪化及び人身事故の発生が強く懸念されていることから、右折レーンを設置し、国道４号から６号への右折を可能にし、安全性の確保を図ります。<br>平成２４年度は、調査設計、用地買収、工事を実施します。 |
| 進捗状況 | <br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |







▲国道４号と６号の幹線道路相互の交差点であり、慢性的な交通混雑が発生している

資料－２５

| | |
|---|---|
| 事業名 | 宮城45号交差点改良等（道珍浜（どうちんはま）地区事故対策）（松島（まつしま）町） |
| 事業概要 | 国道４５号の宮城郡松島町道珍浜地区は、通学路かつ観光地（日本三景松島）であり、歩道利用者が一年を通じ多い地区である。<br>しかし、歩道幅員が狭小であることから、通行に支障をきたしている事から、適正な幅員を確保し、歩行者の安全確保を図ります。<br>平成２４年度は、用地買収、工事等を実施します。 |
| 進捗状況 | <br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |







▲通学路であるにも関わらず通学児童等歩行者の安全な通行に支障をきたしている

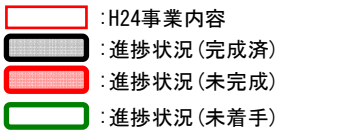
資料－２６

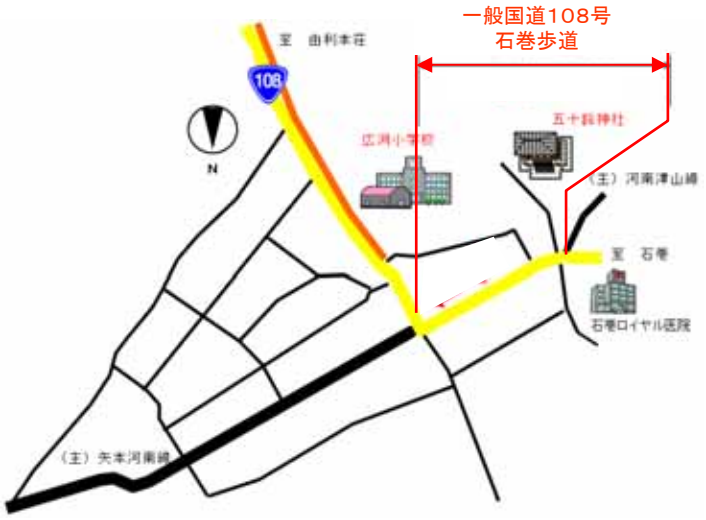
| | |
|---|---|
| 事業名 | 宮城48号交差点改良等（泉橋線形改良）（仙台市） |
| 事業概要 | 国道４８号は、仙台市と山形市を結ぶ重要な路線です。<br>青葉区作並地内の泉橋付近は、急カーブが連続していることから線形改良を実施し、交通の円滑化を図るとともに事故の抑制を図ります。<br>平成２４年度は、工事等を実施します。 |
| 進捗状況 | <br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |






▲急カーブの連続による減速する大型車

| | |
|---|---|
| 事業名 | 宮城108号交差点改良等（石巻歩道整備）（石巻市） |
| 事業概要 | 国道１０８号の石巻市広渕地内は、民家連担地域を通過しており、沿道には小学校、中学校、医療施設が存在しており、児童・中学生の通学路として利用されているほか、沿線住民の生活道路としても利用されています。<br>しかし、歩道は一部を除き片側しかなく、道路も狭隘であるため、歩道を設置し、歩行者の安全確保を図ります。<br>平成２４年度は、調査設計、用地買収、工事を実施する予定です。 |
| 進捗状況 | <br><br>※進捗は事業費ベースにて算出。<br>用地のみ買収面積ベースで算出。 |




凡例（歩道整備状況）

| | |
|---|---|
| 未 設 置 | |
| ２．０ｍ未満 | |
| ２．０ｍ以上 | |
| 通学路（法指定） | |

※幅員は有効幅員

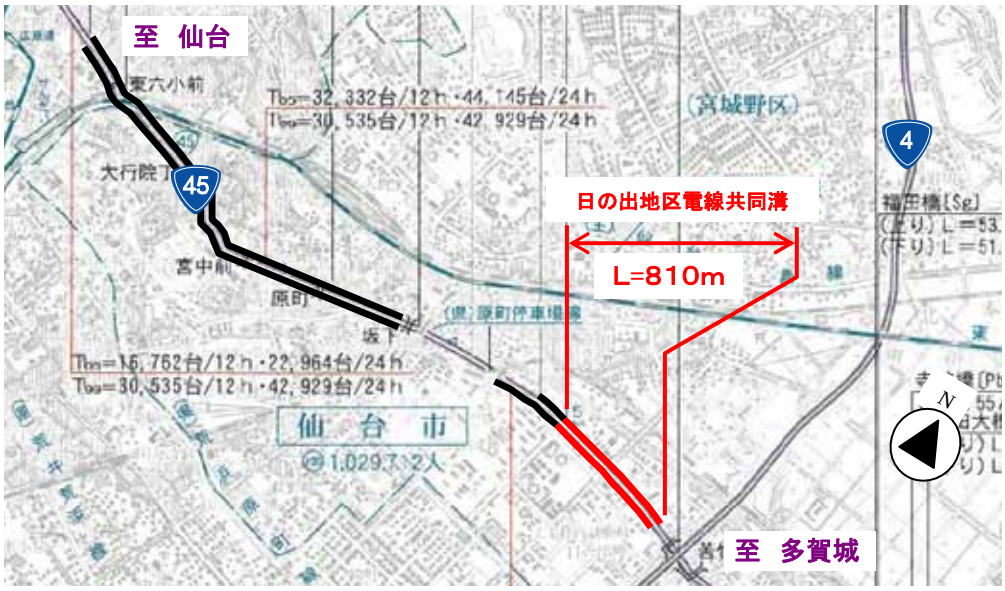



▲歩道が整備されておらず、安全のために車道脇を自転車を降車して通行する通学児童




▲歩道が整備されておらず、通学の安全性が低下

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４５号　宮城45号電線共同溝（日の出（ひので）地区） |
| 事業概要 | 日の出地区電線共同溝は、歩道上にある電線や電柱等の道路占用物件を歩道地下に収容するものです。無電柱化により、快適な歩行空間の確保や都市景観の向上が図られます。また、災害時の電柱倒壊や、それに伴う交通への影響が解消され、より迅速な救助活動が可能となります。<br>平成２４年度は、支障移転補償及び本体工事を推進します。 |
| 進捗状況 | 日の出地区<br>調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事<br>支障移転補償 / 本体工事<br>：H24事業内容<br>：進捗状況（完成済）<br>：進捗状況（未完成）<br>：進捗状況（未着手） |





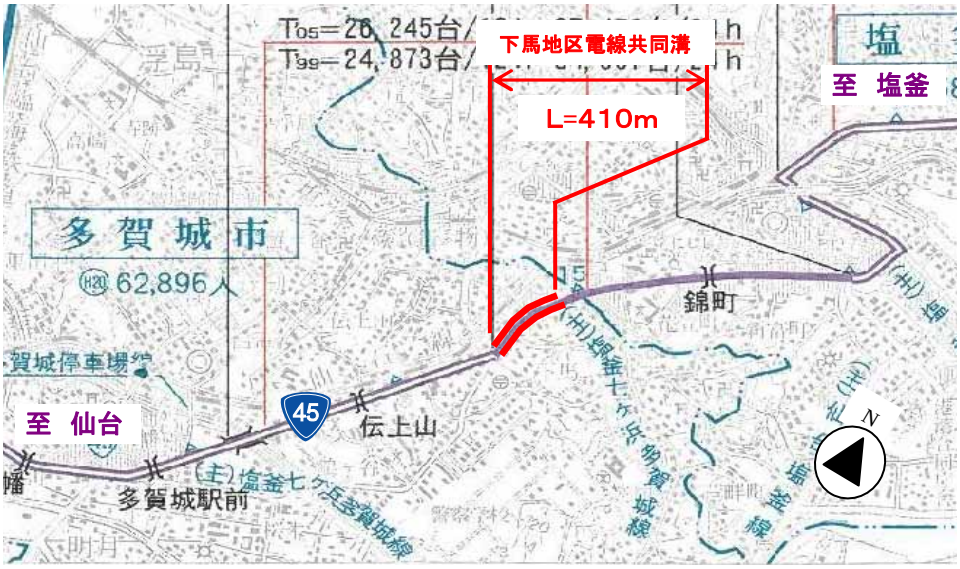

▲電線共同溝イメージ

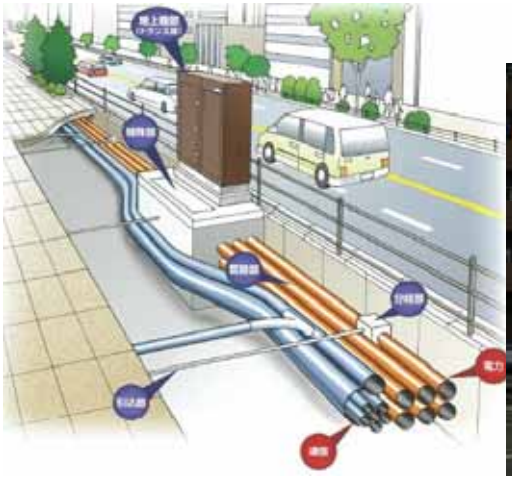


▲現　況

資料－２９

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４５号　宮城45号電線共同溝（下馬（げば）地区） |
| 事業概要 | 下馬地区電線共同溝は、歩道上にある電線や電柱等の道路占用物件を歩道地下に収容するものです。無電柱化により、快適な歩行空間の確保や都市景観の向上が図られます。また、災害時の電柱倒壊や、それに伴う交通への影響が解消され、より迅速な救助活動が可能となります。<br>平成２４年度は、支障移転補償及び本体工事を推進します。 |
| 進捗状況 | 下馬地区<br>調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事<br>支障移転補償 / 本体工事<br>：H24事業内容<br>：進捗状況（完成済）<br>：進捗状況（未完成）<br>：進捗状況（未着手） |



▲電線共同溝イメージ

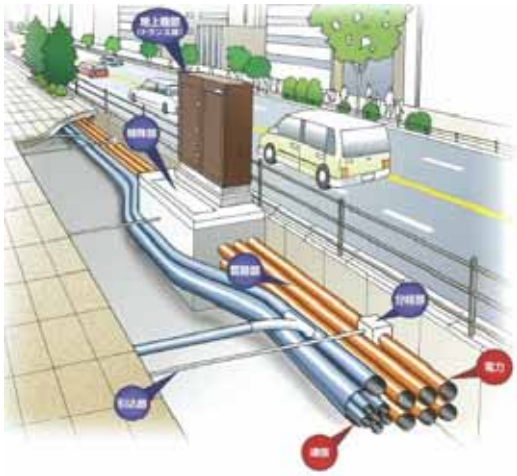


▲現　況

資料－３０

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道４５号　宮城45号電線共同溝（塩釜（しおがま）地区） |
| 事業概要 | 塩釜地区電線共同溝は、歩道上にある電線や電柱等の道路占用物件を歩道地下に収容するものです。無電柱化により、快適な歩行空間の確保や都市景観の向上が図られます。また、災害時の電柱倒壊や、それに伴う交通への影響が解消され、より迅速な救助活動が可能となります。<br>平成２４年度は、支障移転補償及び本体工事を推進します。 |
| 進捗状況 | 塩釜地区<br>調査・測量 / 設　計 / 用　地 / 工　事<br>支障移転補償 / 本体工事<br>：H24事業内容<br>：進捗状況（完成済）<br>：進捗状況（未完成）<br>：進捗状況（未着手） |

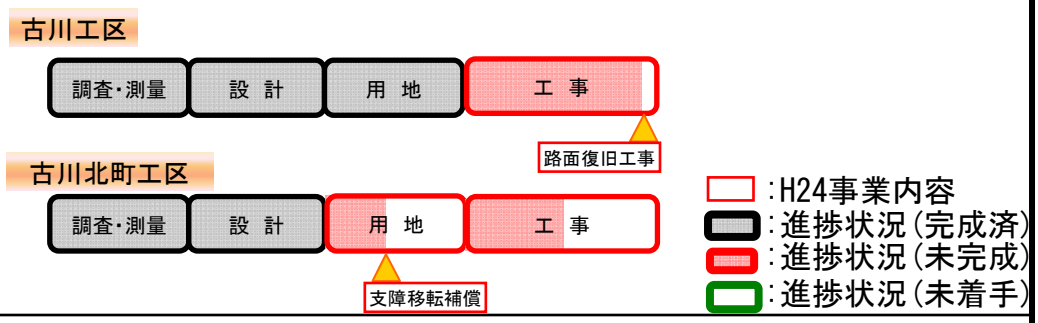


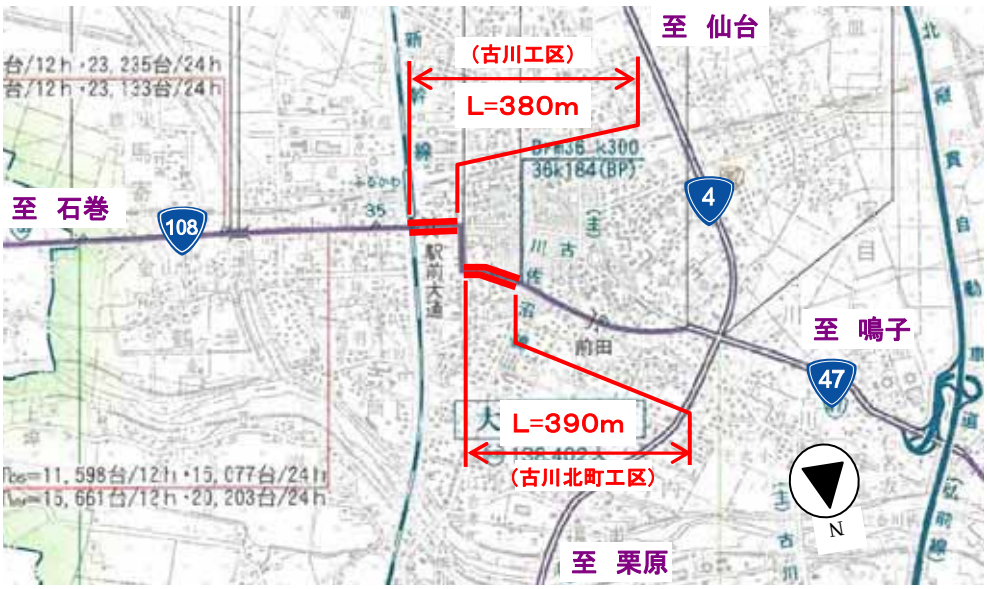



▲電線共同溝イメージ



▲現　況

| | |
|---|---|
| 事業名 | 国道１０８号　宮城108号電線共同溝（古川（ふるかわ）地区） |
| 事業概要 | 古川地区電線共同溝は、歩道上にある電線や電柱等の道路占用物件を歩道地下に収容するものです。無電柱化により、快適な歩行空間の確保や都市景観の向上が図られます。また、災害時の電柱倒壊や、それに伴う交通への影響が解消され、より迅速な救助活動が可能となります。<br>　平成２４年度は、古川地区は路面復旧工事、古川北町地区は支障移転補償を推進します。 |
| 進捗状況 |  |






▲電線共同溝イメージ



▲現　況